

FUTURE DESIGN 2026

**通信制高校における未来意思形成型キャリア教育の実践研究
—将来可能性を基盤とした生徒の納得解に焦点をあてて—**

2026年9月6日（日） 兵庫県立青雲高等学校 岩橋 嘉大

自己紹介

- 兵庫県立青雲高校4年目（教員歴16年目）
進路指導部長
- 未来洞察・未来学のアプローチを組み込んだ教育を研究しています。

（令和7年3月に博士号（学校教育学）を取得しました）

- 高等学校「社会系教科」研究会（会員435名）を
主宰して6年目になります。

（https://note.com/kind_hyssop375/n/n84f5f0f4a2d8）

1. 本研究の目的

内容構成

1. 本研究の目的
2. 未来探究型アプローチを軸としたキャリア教育の充実に向けて
3. 未来の自己を探究するキャリア教育の授業開発
4. 教員の創造的な授業開発に向けて
5. まとめにかえて

本発表の内容

本研究の目的は未来洞察とフューチャー・デザインの手法を統合し、未来意思形成型キャリア教育の授業及びその開発プロセスを提示することである。

具体的には複数の将来可能性の探索を通して、**学習者が自己の納得解に基づく進路選択および行動意図をいかに形成するのかへを問い**として、現職教員による教材作成及び議論に焦点をあてて示す。

＊以下、フューチャー・デザインはFDと表記する。

2. 未来探究型アプローチを軸としたキャリア教育の充実に向けて

キャリア教育における基礎的・汎用的能力（文部科学省（2023）より）

- ・ ①人間関係形成・社会形成能力

多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聴いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力である。

- ・ ②自己理解・自己管理能力

自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会との相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの思考や感情を律し、かつ、今後の成長のために進んで学ぼうとする力である。

- ・ ③課題対応能力

仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力である。

- ・ ④キャリア・プランニング能力

「働くこと」の意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力である。

キャリア教育推進に向けた3つの視点（三川（2026）より）

- ①体系的・構造的なキャリア教育の充実
学校の**教育課程全体**にキャリア教育の視点を位置付け、教育活動全体を通してキャリア教育を推進する。
- ②系統的・発達的なキャリア教育の充実
発達的な（development）視点を重視し、**児童生徒の発達段階に応じた教育活動**を段階的に連続させていくこと。
- ③組織的・協働的なキャリア教育の充実
学校全体で共通理解をもち、**教職員の役割分担と協働を図り**、家庭や地域社会とも連携しながらキャリア教育を推進する協働的（collaborative）な視点を重視する。

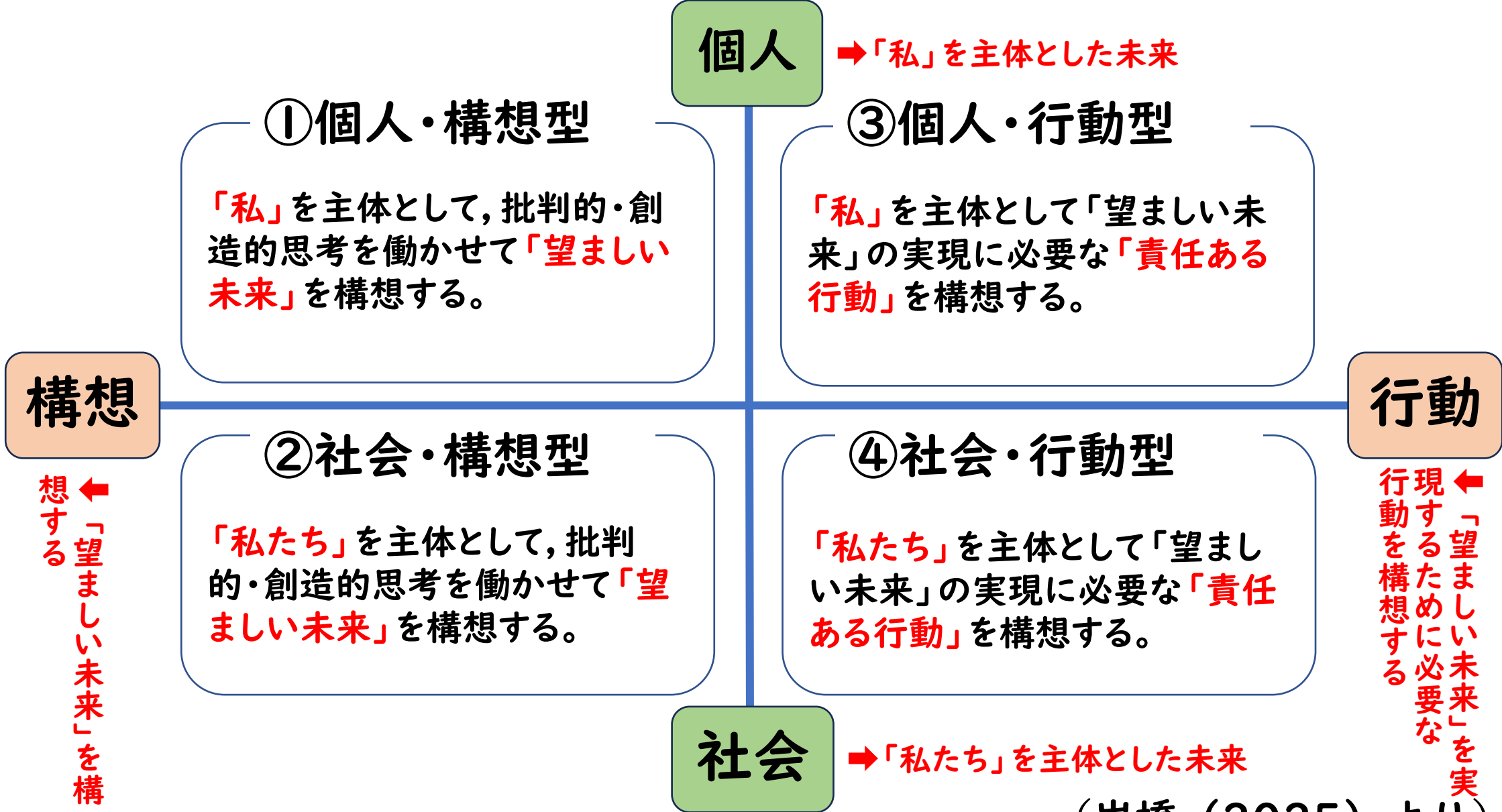
本校における**未来探究型**の視点を取り入れた過去の実践

- 実践①通信制高校における自己の可能性を拡張する**研修旅行**の実践 —
未来洞察の視点を手がかりとして—
(2024年12月2日 参加生徒21名, 講師: 日本総研 橘田尚明氏)
- 実践②**フューチャー・デザイン**の手法を基軸とした**人権教育**の提案
—生徒のキャリア形成の促進を意図して—
(2025年11月16日実施, 全年次対象)
- 実践③ FD×未来洞察(1月) フューチャー・デザイン×未来洞察
～将来世代にとって**好ましい未来を想像してみよう**～
(2026年1月8日 青雲高等学校(通信制)・長田商業高校(定時制)の生徒13名, 教員11名参加, 講師: 日本総研 染葉ことの氏, 市岡敦子氏, 栗田恵吾氏)

未来洞察やFDは将来自己を拡張するキャリア教育に貢献する

- ・①生徒の自己理解を促すだけでなく，未来社会や自己を構想する活動によって価値観の吟味を図り，他の教育活動と関連させた**参画意識**や**行動意図**の高まりが期待できる。
➡**学校全体**でという体系的・構造的な視点
- ・②「未来」の議論には正解がなく，未来社会や自己の可能性が「**発見の驚き**」を生み出し，未来を創発する楽しさが生徒の**納得解**へとつながる。➡**生徒の実態**に対応する系統的・発達的な視点
- ・③教員の未来への見方が「予測する未来」から「創造する未来」へと変化すると，「**面白そう**」「**やってみたい**」という実践への動機が主体的実践へとつながる。➡**教員と創り上げる**組織的・協働的な視点

博士論文で提示した未来洞察型授業理論の類型



(岩橋 (2025) より)

3. 未来の自己を探究する キャリア教育の授業開発

本校におけるキャリア教育上の課題

- 教育目標は「生きがいある生涯のために 学ぶ力と生きる力をはぐくむ」
- 本校において、全校レベルの生徒を対象にキャリア発達を支援し、勤労や職業を通じて自己の生き方を問い直すことで生徒一人ひとりの勤労観・職業観の確立に迫る教育活動には十分に取り組むことができていない状況にあった。
- 少ない登校回数下であっても、自己の可能性や良さを自覚でき、実践や行動へと結びつける機会の確保が課題となる。



兵庫県立
青雲高等学校
通信制・普通科

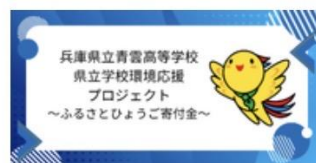
あせらず、やすまず、あきらめず。

神戸市にある兵庫県立通信制公立学校です。

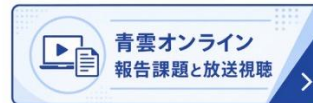


- ・ 勤労観・職業観等の
価値観形成を図るた
めには自分の「**将来の
姿**」を思い描き,それ
に近付こうとする意欲
や学習の**動機づけ**が
重要となる(中央教育
審議会,2011:30-
31)。

お知らせ



各種リンク



メニュー

ホーム

学校行事予定

学校概要



進路サポート

卒業後の進学・就職・進路相談をサポートします。
まずは自分に必要な項目を選んでください。



進路サポート

① 進路相談をしたい



担任・進路担当者への相談方法
進路面談予約など



② 進学について知りたい



大学・短大・専門学校
オープンキャンパス/出願/奨学金



③ 就職について知りたい



求人票/履歴書/面接練習
ハローワーク・学校紹介



④ 進路行事・資料を見る



説明会/ガイダンス/配布資料
Teams・Forms・各種リンク



！ 進路からのお知らせ/新着情報 ！

更新日	お知らせ内容	締切日等
07.27	就職希望者へ重要連絡	詳細
07.27	NEW 進路情報⑬	詳細

過去ログ

進路情報過去ログ◆令和8年度

6.23	進路指導部チャネル開設の趣旨
6.24	進路情報①
6.25	進路情報②
7.03	進路情報③
7.03	進路情報④
7.08	進路情報⑤
7.08	進路情報⑥
7.10	進路情報⑦
7.13	進路情報⑧
7.22	進路情報⑨
7.22	進路情報⑩
7.22	進路情報⑪
7.24	進路情報⑫
7.27	進路情報⑬
7.31	進路情報⑭

キャリア探究LHR①自己の未来像を構想する段階

1. 目的

- 自己の納得解へと至るプロセスを理解し、自分のキャリアイメージを構想する力を育成する。
- ①未来洞察によって仮説的に未来の自己を描くことで**目標意図**を持たせ、②FDによって行動までを構想することで**実行意図**を持たせる。

2. 概要

- 何となく社会の流れに沿って予測的に選んでいる自分を**メタ認知**し、価値観を問うような批判的問いを軸として葛藤から自身の勤労観・職業観を再考する。

キャリア探究LHR①自己の未来像を構想する段階

- 生徒に未来を意識させる
- 将来を自分事として捉えているか？
- **自己理解**に基づき、自分事として将来を捉えているか？
- 安易に**他者の選択**を自分の選択として受け入れてしまっていないか？

LHR① 自分の未来像を構想しよう —あなたの人生をあなたらしく選択するために—

ステップ1

問1. 自分は将来、何になりそうですか？

問2. なぜそのような自分をイメージしましたか？

➡ みなさんは「自分の将来」について、自分自身で自分らしい未来を選んでいますか？
「問1」と「問2」で書いた内容を見て、以下の視点から確認してみましょう。

- あなたは、自分の未来を考えるにあたって、誰かにそう思わされていませんか？
- 社会にその選択を強いられていませんか？

Yes or No

「Yes」か「No」どちらかを
○(丸)で囲んでください。

自分自身のやりたいことをやって収入(お金)を得るのは難しいなど、社会の実態を踏まえて現実的に考えた結果から未来を思い描いた人もいたのではないのでしょうか。

未来の自己を構想するために、過去・現在の自己をつなげて考える

- 自分の過去から将来を考える**ヒント**を得る。
- 自分が大切にしている**価値観**や**長所**に気付く。

ステップ2

◎ そもそも、あなたはどんな人でしょうか？ あなた自身について自己分析をしましょう！ 「過去の自分」と「現在の自分」について以下の表にまとめましょう。

視点	内容 (書ける範囲でよいので、まとめてみましょう。)	内容項目の例
過去の自分 これまで夢中になったことや、大切にしてきた経験を振り返り、自分の「根っこ」を探しましょう。		・ 幼い頃の性格(長所/短所) ・ これまで好きだったこと ・ 夢中になったこと ・ 経験 など
現在の自分 今、何に興味・関心があるか。自分の価値観を整理してみましょう。		・ 現在の自分の性格 ・ 今、関心があること ・ 得意なことや好きなこと ・ 大切にしている価値観 ・ ゆずれないこと、思い など

未来のありたい自己を捉える

- ・実現可能性を度外視して
仮説的に自分の可能性を捉え直してみる。
- ・自分の**価値観**に根差した
ありたい人生や**社会貢献**
のあり方を深掘りする。

ステップ3

◎ 金銭面を保障されているものとして、「未来のありたい自分」を構想しましょう。
何か仕事として社会に貢献すれば、公平に安定した収入が得られるとします。

「未来のありたい自分」を考える視点

・『生活するためには安定した収入が必要だ』とお金を基準に仕事（キャリア）を選んでいる状況から解放されたとき、あなたは何をしたいですか？

・熱中する趣味や好きなことでも、仕事としてすれば必ずしんどいことがあるからこそ、仕事として割り切ることができるキャリアを選びますか？

・あなたがワクワクしたり、落ち着いたり、自分らしいと思う趣味や場所を中心にキャリアを選びますか？

・社会の常識から解放されたとき、あなたは何かができる人で、何をやりたいと思い、何になれそうですか？

⇒ この視点をもとに、以下の表で「未来のありたい自分」について書いてみましょう。
さらに、「ステップ2」の内容も踏まえて考えると、より自分らしい未来や自分像をイメージできるでしょう。

視点	内容 (書ける範囲でよいので、まとめてみましょう。)	内容項目の例
未来のありたい自分		・将来、どのような状態でいたい ・何をして働きたい ・どんな風に社会貢献したい ・どのような人でありたい など

あなたの一番ありたい「未来の自分像」を描きましょう！

※ 裏面には、この表の記入を充実させるためのヒントがあります！
特に一人で考えるのが難しいという人は、裏面で AI と対話型ワークを行い少しずつ未来の自分像を描きましょう！

自己理解と未来社会

- **AIとの壁打ち**によって自己の可能性を拡張する。
- 現代社会に存在しない職業や仕事も視野に入れて自分の**勤労観**や**職業観**を表現する。

あなたの描いた納得の未来像（マイ・キャリア宣言）

1. あなたの根っこ（大切にしたい働き方・価値観）について

2. あなたがつくる新しい職業と未来の風景

3. あなたが目指したい「自分のあり方・働き方」

4. その他（メモ・記録）

キャリア探究LHR②

将来の自分のために必要な行動を構想しよう

- AIとの壁打ちや未来想像カードなどの事例も活用して起こりうる未来社会を発想豊かに考えてみる。

ステップ2

◎ 過去の経験や現在のあなたの考えていること、やりたいことを根底に、今後の望ましい未来社会を思い描いてみましょう。

ワーク みなさんはどのような未来が起こりうると思いますか？ 未来は未知の世界でどうなるか正解のない世界です。社会の現状や今後の行く末を考えながら、『起こりうる未来』をAIと対話して探究してみましょう。

【AI アクセスリンク】



作成予定

こちらから
アクセス!!

問1. 「ワーク」で考えた『起こりうる未来』から理想の未来へとさらに発想を膨らませましょう。あなたのやりたいことや過去の経験から、こんな未来になったら嬉しいな、こんな未来社会で生活したいなと思える『望ましい未来社会』を描いてください。

〈理想の社会像〉

- 生徒が最も苦勞することが想定されるワークであり、教員の働きかけによって**生徒の発想**をいかに促進できるかが問われる。

問2. 未来社会は悲觀的に考えてしまう部分もありますが、明るい期待も膨らませたいところ。あらゆる日常の50年後を想像し、『○○になるかもしれない』というフレーズで考えましょう。自由な発想で3～5個記入してください。また、いくつか例を挙げているので、自分の期待とフィットすると思ったものがあれば「・」を丸で囲んでください。

-
-
-
-
-

例) ・ 古いものを改変して使うことが最先端になるかもしれない
・ 自分の体にぴったりな食べ物を機械が作ってくれるようになるかもしれない
・ 夏休みの旅行で宇宙に行けるようになるかもしれない
・ 感情に左右されないロボットや AI が上司になるかもしれない
・ 自然豊かな地域を中心に、外国人と地域の人たちとの交流が進むかもしれない
・ 工事は遠隔での作業になり、サービス業はリモート接客になるかもしれない

FＤの手法によって**2076年**に生きる自分をイメージする

- 2076年の自分の生活や大切にしていること、成し遂げようとしていることなどを描き出す。

ステップ3

問3. 「問1」で思い描いた未来が2076年に実現します。その未来に生きる自分をイメージし、プロフィールを作成してください。 〈理想の自分像〉

2076年を生きるわたし

■ プロフィール

未来の自分にニックネームを付けてください

年齢： _____ 年生まれ（ _____ 歳）

時代設定は、2076年。あなたは、何歳ですか？

Q1. あなたが大切にしていることは？

Q2. 今、どのような生活を送っていますか？

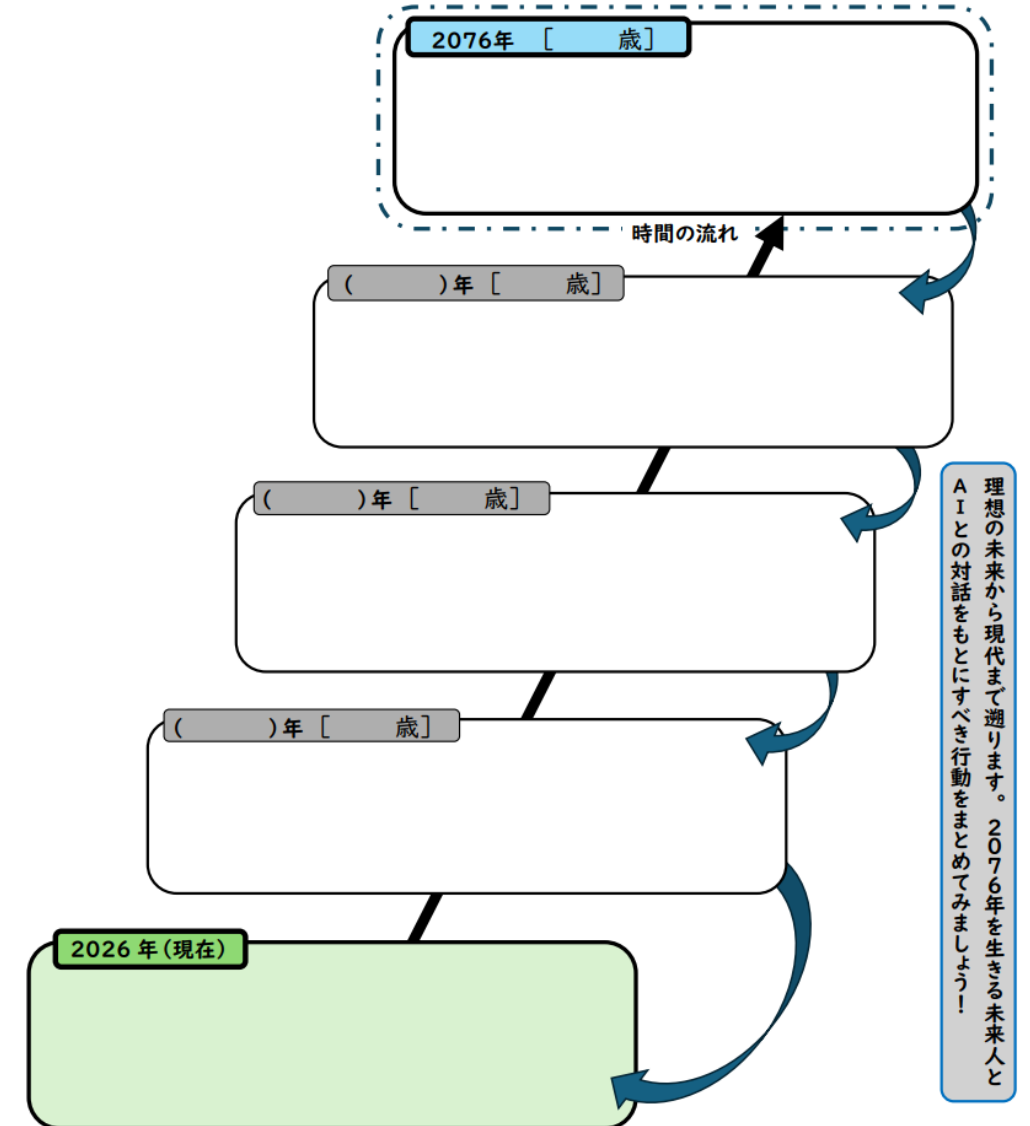
Q3. 何か成し遂げようとがんばっていることはありますか？

未来人として現在の自分にアドバイスする

- 未来からのバックキャストイングによって未来を実現するために必要な**行動**を考える。
- あなたは2076年にタイムスリップした未来人（問3のニックネーム）です。2076年に未来の自分像を実現したあなたから、2026年を生活している自分にアドバイスをします。『■■■歳に△△することで○○を達成できるよ。』『今のうちに◇◇してほしいな。』等のように、あなたは未来人なので未来からの視点で現代の自分にアドバイスできるのです。右のページにあるAIとのワークを実践した後、以下の記入欄に実現するためにすべき行動を段階的にまとめてください。

問4.

あなたは2076年にタイムスリップした未来人（問3のニックネーム）です。2076年に未来の自分像を実現したあなたから、2026年を生活している自分にアドバイスをします。『■■■歳に△△することで○○を達成できるよ。』『今のうちに◇◇してほしいな。』等のように、あなたは未来人なので未来からの視点で現代の自分にアドバイスできるのです。右のページにあるAIとのワークを実践した後、以下の記入欄に実現するためにすべき行動を段階的にまとめてください。



4. 教員の創造的な授業開発 に向けて

授業開発プロセスのポイント

①教材作成の段階から教員を巻き込んでいく

未来洞察やFDの理論, 未来をどのように捉え, どのように生徒に構想させるのかという点については実際に教材を作成することで理解できる。

②多岐にわたる授業検討の場を確保する

授業の汎用性の視点から, 学校, 地方自治体, 企業などの垣根を超えた交流も授業づくりを活性化させることにつながる。

③リハーサルと振り返りを重視する

教員自身が実際にリハーサルをやってみて未来探究型の授業の可能性を開拓し, 授業をファシリテーションする意識を持つ。

学校関係者での議論

① **ディスカッション**によって相互に質問を行う

➡授業開発におけるAIプロンプトの調整など、自身の役割の明確化や授業の流れについてなど、質疑応答を通して教材や授業構成がシャープになる。

② 授業研究からの批判的検討

➡研究者の理論をいかに現場レベルに落としていくか

「**実現可能かどうかは置いて、〇〇について、『こうなればいいのにな』をできるだけたくさん出してごらん。」**

➡これまでの未来探究型の授業とは何が異なるのか？

どのような学習内容の設定がふさわしいのか？

よくない授業実践例とはどのようなものか？

APFN (Asia Pacific Futures Network)

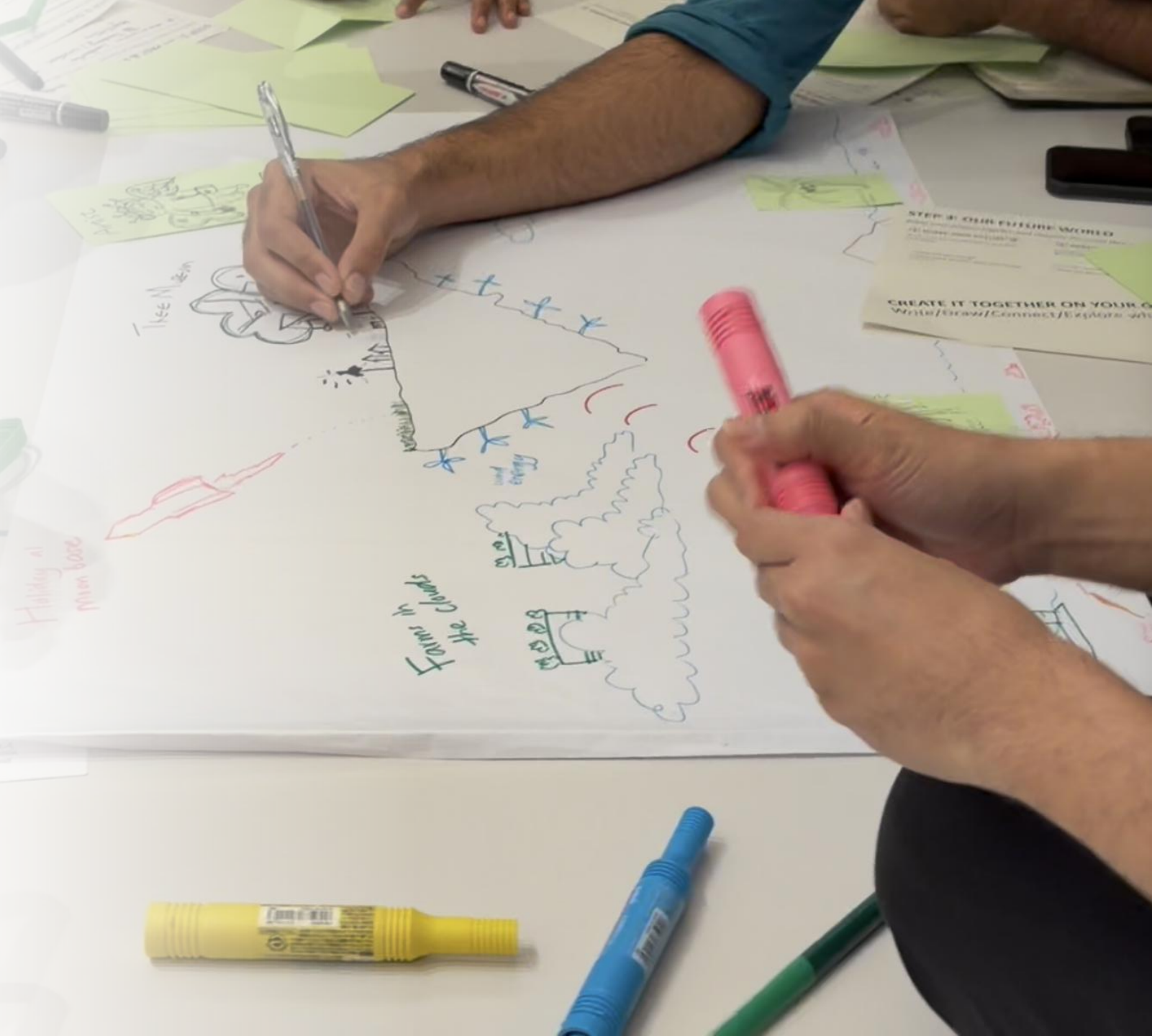
①世界中から集まった未来関係の実践者にプレ実践

参加者が**前のめりになって、自分事として活動し**、自身のありたい未来像を提案できていた。

②授業の効果について

成人している参加者と高校生との違いを踏まえ、高校生も同様の活動が展開できるのか？

未来像や行動などを描く際の工夫は何か？などの質問も出た



5. まとめにかえて

未来意思形成型キャリア教育の創発

- ・本発表では、未来洞察とFDを組み合わせた手法を軸として学習者が未来自己をイメージし、**自己の納得解に基づく進路選択および行動意図へと結びつける授業開発プロセス**を提示した。
- ・未来探究型視点を軸としたキャリア教育実践では、教材作成段階から組織的な取り組みを進めるとともに、教材の汎用性を意識した多様なリフレクションの場を確保して**教員の未来観の活性化を図ることが求められる。**

【主要参考文献】

- ・三川俊樹（2026）「キャリア教育の推進～体系的・系統的・組織的なキャリア教育の充実～」，兵庫県教育委員会，『月刊 兵庫教育』Nopp.4-7.
- ・岩橋嘉大（2025）『中等社会系教科における未来洞察型授業の開発研究』，兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科博士論文，278p.
- ・岩橋嘉大（2025）「通信制高校における自己の可能性を拡張する研修旅行の実践 ―未来洞察の視点を手がかりとして―」，『令和6年度共同研究 兵庫教育大学と大学院同窓会との共同研究論文集 学校教育コミュニティ』，第15号，pp.14-20.
- ・西條辰義（2015）『フューチャー・デザイン セ世代先を見据えた社会』，勁草書房，pp.20-21.
- ・西條辰義・宮田晃碩・松葉類（2021）『フューチャー・デザインと哲学 世代を超えた対話』，勁草書房，pp.10-11.
- ・「はじめてのフューチャー・デザイン」HP， <https://www.futuredesign.go.jp/about/> 【2026年8月11日最終閲覧】
- ・中央教育審議会（2011）『今後の学校におけるキャリア教育・職業教育の在り方について（答申）』，pp.30-31.
- ・文部科学省（2017）『高等学校通信教育の質の確保・向上方策について（審議のまとめ）』，p.1.・文部科学省（2023）「キャリア教育とは何か」，『中学校・高等学校キャリア教育の手引き』，pp.5-38.
- ・FDメルマガ【Vol. 28】「レポート|兵庫県立青雲高校・長田商業高校でのトライアルワークショップ」（2026年02月27日）
<https://www.futuredesign.go.jp/magazine/backnumber/nzsk-nt9cy9n> 【2026年8月11日最終閲覧】
- ・Karl K. Szpunar, Sushmita Shrikanth and Daniel L.Schacter (2021)「未来考考の様々な形」、ガブリエル・エッディングゲン，ディムール・セヴィンサー，ピーター・ゴールヴィッツァー(2021)「未来思考の心理学 予測・計画・達成する心のメカニズム」，北大路書房，pp.60-77.
- ・『中等社会系教科における未来洞察型授業の開発研究』（風間書房 令和9年2月出版予定）

＊本研究は令和8年度科学研究費助成事業（科学研究費補助金）（研究成果公開促進補助金）の出版助成を受けています。

URL： <https://hyogo-u.repo.nii.ac.jp/records/2001042>

<https://jpn01.safelinks.protection.outlook.com/?url=https%3A%2F%2Fhyogo-u.repo.nii.ac.jp%2Frecords%2F2001042&data=05%7C02%7C%7C71a2fe7072cc421ff25508defbf8d039%7C84df9e7fe9f640afb435aaaaaaaaaaaa%7C1%7C0%7C639225243262714176%7CUnknown%7CTWFpbGZsb3d8eyJFbXB0eU1hcGkiOnRydWUsIlYiOiIlwLjAuMDAwMCIslIAiOiJXaW4zMilslkFOIjoiTWFpbGlldUIjoyfQ%3D%3D%7C0%7C%7C%7C&sdata=XWeLI6KI3OpBGEtQhg7CyGGIUh7DBRbnaoexoTzK9%2Bg%3D&reserved=0>